

令和7年12月20日

グループホームコーポ狩野

令和7年度地域連携推進会議議事録

日時：令和7年12月19日金曜 10時～11時

場所：ピット28 3階 コミュニティホール

出席者：(委員5名) ご利用者、ご家族代表、地域の関係者

福祉・経営に知見のある方

市町村の障害福祉担当者(沼津市役所)

(職員4名) 復康会法人本部職員2名、コーポ狩野管理者、世話人

記録：コーポ狩野世話人

1. 開会の挨拶

管理者より挨拶

- ・事業運営への協力・理解への御礼

2. 自己紹介・出席者紹介

3. 会議の目的について

管理者より資料を使って説明

目的①利用者との関係づくり

目的②地域の方への施設等や利用者に関する理解の促進

目的③施設等やサービスの透明性・質の確保

目的④利用者の権利擁護

4. グループホームコーポ狩野の概要

管理者より資料を使って説明

- ・開設日・定員・入所者数・男女比・平均年齢・入所期間の一覧
- ・職員配置(令和7年12月現在)・職員職種・職員の勤務時間 等

5. 利用者生活状況

管理者より資料を使って説明

- ・1日のスケジュール・主な通所先・通所頻度
- ・レクレーションなどの年中行事・地域活動の報告

6. 経営状況報告

法人本部職員2名より「正味財産増減計算書」を使って説明

- ・施設としての赤字は法人が補填している
- ・①常勤者が多いため人件費が高い事②新築の自社物件を使用しておりその減価償却費が発生している事、が要因。
- ・法人としては①病院の退院先として必要なこと②支援の質を落とさないこと。を理由として補填している。

7. 苦情・事故報告

管理者より資料を使って説明

- ・事故報告1件、インシデント報告5件、ヒヤリハット報告3件

8. 施設見学

会議を行っている建物の1階2階部分がグループホームであり、そちらを委員の方に見学していただく。

9. 意見交換

- ① 委員：収入の内訳はどうなっているか？
本部職員：家賃収入は事業収入に含まれている。
- ② 委員：食事の提供はどうなっているか？
管理者：基本的には外部に宅配弁当を頼んでいる。また、週に2回、職員が食事を作っている。
- ③ 委員：赤字解消に向けて運営上必要なのかどうか、復康会ではどうとらえているのか。
本部職員：赤字が良いとは思わないが、質の確保が必要と考えている
管理者：グループホームだけでやっているところは運営が厳しく、入居者の回転率を重視しその結果、上手くいかない例も存在している。そのようにならない為の質の確保を行っている。
- ④ 委員：専門職の配置と人員配置の人数の違いについてはどうなっているのか。
管理者：専門職以外にもヘルパー資格者などが配置されている。
- ⑤ 委員：日中のグループホーム職員の職務内容はどのような内容か。
管理者：日中活動の無い方の洗濯・掃除の支援、日中活動先の見回り、日中活動先との情報交換、帰所後の入浴介助、食事作りの支援、麻雀などの余暇活動の支援等がある。
- ⑥ 委員：けがをしたときの対処はどうしているのか。
管理者：緊急時は救急車を呼び、そうでなければタクシーで受診同行している。
- ⑦ 委員：夜間の21時から7時の間の緊急対応はどのようにしているのか。
管理者：1階および2階の共用部分に内線電話があり、病院の夜間救急に直結している。緊急時には入居者自ら電話して頂くことになっている。ここ最近は精神的な不安定さで連絡とった方がいる程度。
- ⑧ 委員：家族が入居するときには幾つかホームを見たが、ここが設備面でもとても良かった。

たのでここに決めた。

別の委員：明るくて良いところ、暗い感じがしない。花火はきれいに見えますか。

別の委員：沼津夏祭りのときは花火まで2キロなので見ることができる。

管理者：よく見え、屋上に椅子を並べて鑑賞した。

⑨ 委員：建物は築何年ですか。

管理者：平成28年建造なので、築9年になる。

10. 閉会の挨拶

管理者より1年ごとに開催する事をお伝えし再度の参加と、今後の運営への協力をお願いして終了。